

2026.4.18

大学院博士前期課程（修士課程）入試説明会



# 神戸大学大学院理学研究科 生物学専攻の紹介

生物学専攻長 上井 進也



# 本日の説明

## 理学研究科生物学専攻の説明 (15分)

1. 生物学専攻の特徴
2. 生物学専攻の教育と研究
3. 修了生の進路
4. 就学支援制度

# 神戸大学大学院理学研究科

## Graduate School of Science



- ・ 数学専攻      Department of Mathematics
- ・ 物理学専攻    Department of Physics
- ・ 化学専攻      Department of Chemistry
- ・ 生物学専攻    Department of Biology
- ・ 惑星学専攻    Department of Planetology

# 理学研究科の特色



理学とは、

- 自然界の現象やその原理を探求する学問
- 基礎科学の教育と研究の場
- しかし、応用科学の基礎として不可欠

先端分野の研究につながる

例：ナノ化学、バイオ(創薬)、「はやぶさ」など

取得できる 学位・資格

所定の単位を修得した学生は修士（理学）の学位を取得できます。

# 理学研究科の特色

## ～少人数専門教育～

○学生数 1学年あたり約120名

○教員数 110名以上

例： 生物学専攻 学生24名

教員30名

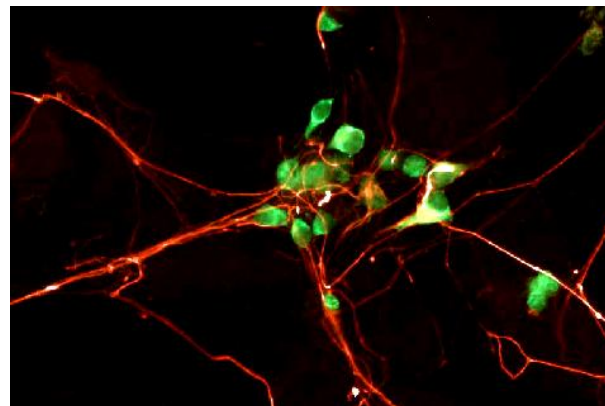
修士1年次から各研究室に配属

# 生物学専攻の目的

すべての生物に共通する生命の仕組み、および生物界の多様性の成り立ちの解明を目指す。

生物学専攻では、生物学を深く探究するための基礎となる能力、またはこれに加えて関連する専門的職業を担うための能力を持つ人材を養成する。

# 生物学専攻の特色：様々な生物種を用いた教育・研究



# 生物学専攻の3つの基幹講座と連携講座

第1講座 生体分子機構講座 [分子生理、細胞機能、情報機構]

細胞の諸機能を担う構造の構築・維持・改変機構を分子から細胞・組織・個体レベルにおよぶ広い領域にわたり教育研究を行う。

第2講座 生命情報伝達講座 [形質発現、遺伝情報、遺伝子機能]

生物ゲノムに内包された遺伝情報の発現過程や、細胞内のシグナル伝達による細胞応答機構に関する教育研究を行う。

第3講座 生物多様性講座 [生態・種分化、進化・系統]

生物多様性の実態とその起源・維持機構について、藻類、植物、無脊椎動物などを対象として進化・系統学と生態学の立場から教育研究を行う。

連携講座（大学院のみ）

発生生物学講座（理化学研究所）

発生生物学の新たな展開を目指した教育研究を行う。

生体制御科学講座（住友化学）[今回の入試では募集なし]

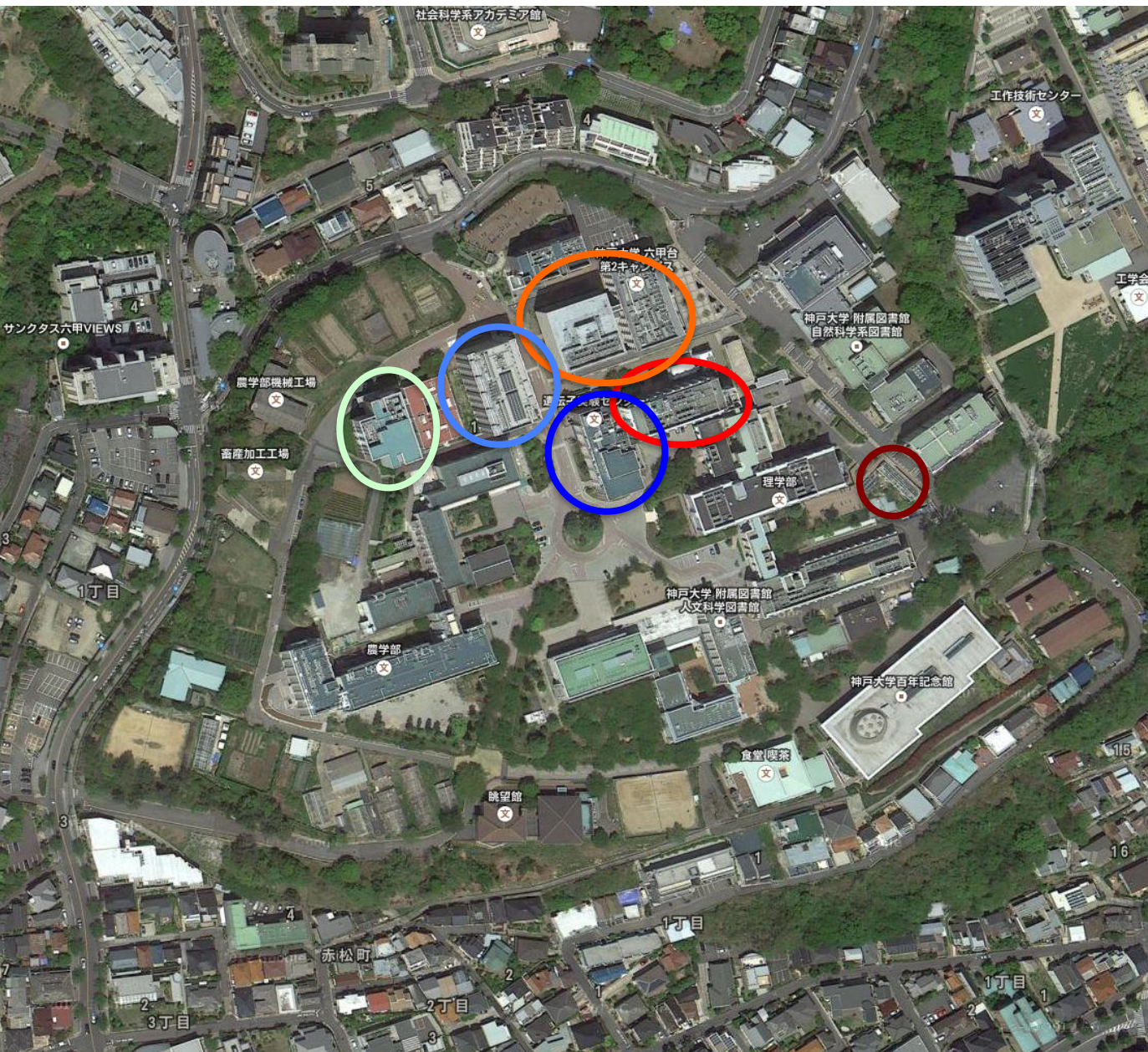
生物制御科学の新たな展開を目指した教育研究を行う。

# 生物学専攻・生物学科 教員

大講座	教育研究分野	教授	准教授	講師	助教
生体分子機構	分子生理	青沼 仁志 佐倉 緑		武石 明佳	
	細胞機能	石崎 公庸 深城 英弘	相原 悠介	酒井 (坂本) 友希*	守屋 健太*
	情報機構	宮本 昌明 <sup>1)</sup> %	森田 光洋 塚本 寿夫		柏崎 隼 <sup>1)</sup>
生命情報伝達	形質発現	井上 邦夫 越智 陽城		松花 沙織	
	遺伝情報	菅澤 薫 <sup>2)</sup> %	横井 雅幸 <sup>2)</sup>		酒井 亘 <sup>2)</sup> 日下部 将之 <sup>2)</sup>
	遺伝子機能		影山 裕二 <sup>2)</sup>		岩崎 哲史 <sup>2)</sup>
生物多様性	生態・種分化	奥田 昇 <sup>3)</sup> 末次 健司	辻 かおる		
	進化・系統	上井 進也 <sup>3)</sup> 川井 浩史* <sup>3)</sup>	坂山 英俊	大沼 亮 <sup>3)</sup>	星野 雅和 <sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 研究基盤センター、<sup>2)</sup> バイオシグナル総合研究センター、<sup>3)</sup> 内海域環境教育研究センター 2026年4月現在  
\* 特命教員、%令和9年3月退職予定

# 六甲台第2キャンパス



理学部C棟

自然科学総合研究棟  
1号館、2号館

自然科学総合研究棟  
4号館

バイオシグナル  
総合研究センター

研究基盤センター  
アイソトープ部門

実験温室・圃場

# 内海域環境教育研究センター

# 六甲台第2キャンパス



# 連携講座・発生生物学講座 (理研BDR、神戸ポートアイランド)



RIKEN CENTER FOR DEVELOPMENTAL BIOLOGY

理化学研究所 多細胞システム形成研究センター



一般の方 プレスの方

求人 アクセス お問い合わせ

ホーム  
HOME

CDBとは  
About CDB

研究室  
Labs

ニュース  
News

セミナー・イベント  
Seminars and Events

多細胞システムとは  
Learning Center

連携大学院  
Graduate School

## 理化学研究所 生命機能科学 研究センター

RIKEN Center for Biosystems Dynamics Research

生命機能科学研究センターは、  
2018年4月に発足しました。

生命システム研究センター、  
多細胞システム形成研究センター、  
ライフサイエンス技術基盤研究センターを  
統合したセンターです。



生命機能科学研究センターが発足しました  
2018年4月、理化学研究所の第四期中期計画のもと、神戸・大阪を  
中心とする生命科学分野の新しいセンターが発足しました

センターについて 研究室・施設 ニュース セミナー・イベント 人材育成

お知らせ

## 2018年4月1日より、理研 CDBの研究活動は理研BDR へ承継

多細胞システム形成研究センター（CDB）の研究活動は  
2018年4月1日から理化学研究所第4期中長期計画によ  
り、新しく設立された「生命機能科学研究センター」に  
承継されました。最新の情報は、生命機能科学研究セン  
ターのウェブサイト(<https://www.bdr.riken.jp>)をご覧ください。

## ニュース

一覧を見る

2018.04.03 **トピック** 2018年4月1日より、理研CDBの研究活動は理研BDRへ承継

## 研究室

一覧を見る



# 生物学専攻における教育・学生サポート体制

チューター制： 2名の教員が学年担当

博士前期課程修了まで一貫して、2名のチューター教員が各種相談などに対応

副指導教員制：チューターに加え研究生生活を含む研究活動全般についての各種相談などに対応

教務委員：専門科目の履修、修士研究経過発表会等

就職委員：就職活動サポート

M1、1月：修士研究経過発表会

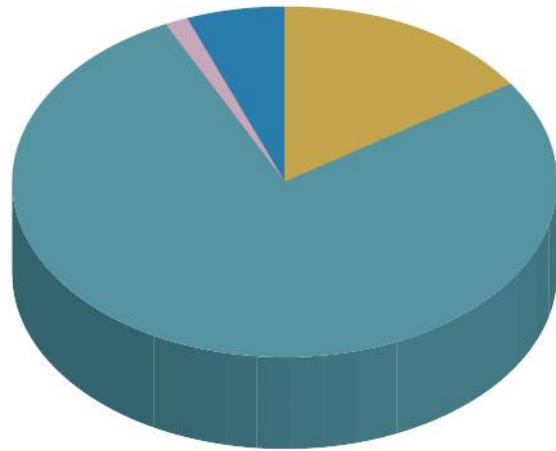
M2、2月：修士

博士課程 前期課程	先端融合科学特論A (生物学)	細胞生物学特論	論文講究Ⅰ
	<input type="checkbox"/> 先端融合科学特論B (理学)	分子遺伝学特論	論文講究Ⅱ
	生体分子機構概論Ⅰ	神経生物学特論	特定研究Ⅰ
	生体分子機構概論Ⅱ	情報伝達機構特論	特定研究Ⅱ
	生命情報伝達概論Ⅰ	発生生物学特論Ⅰ	生体分子機構Ⅰ
	生命情報伝達概論Ⅱ	生物制御学特論Ⅰ	生命情報伝達Ⅰ
	生物多様性概論Ⅰ	系統分類学特論	生物多様性Ⅰ
	生物多様性概論Ⅱ	生態学特論	生物学実験方法論
	生理学特論Ⅰ	細胞内動態論	ゲノムストレス影響論
	生理学特論Ⅱ	科学英語	
	生化学特論Ⅰ	現代の生物学Ⅰ	
	生化学特論Ⅱ	現代の生物学Ⅱ	

# 生物学科卒業生・生物学専攻博士前期課程修了生の進路（2021~2023年度）

## 生物学専攻前期課程修了生

大学院博士課程前期課程（  
修士）修了生の進路  
(2021-2023年度)



- 本学大学院 11
- 民間企業 54
- 教員公務員 1
- その他 4

	2021	2022	2023
アイロムグループ		1	
アドソル日進	1		
アドバンテック	1		1
イシダ	1		
伊藤ハム	1		
いなば食品			1
HU.グループホールディングス			1
エイワイファーマ		1	
エスピー食品		1	
NHK			1
王子ホールディングス			1
大塚食品			1
大塚製菓			1
オリエンタルコンサルタンツ	1		
goffa			1
コナミデジタルエンタテインメント			1
サントリーホールディングス		1	
三和化学研究所	1		
シティ・コム	1		
新日本科学PPD	1		
SKY	1		
住友化学			1
住友林業			1
総合水研究所			1
SOMPOケア	1		
第一三共	1		
Dynabook		1	

	2021	2022	2023
中外製薬	1		1
大正製薬		1	
タカラベルモント			1
テルモ		1	
東京海上日動火災保険		1	
東和薬品	1		
日本M&Aセンター		1	
日本電信電話	1		
ネスレ日本			1
パローホールディングス			1
日立ハイテク		1	
兵庫ベンダ工業			1
富士通	1	1	
プリマハム			1
前川製作所		1	
丸大食品		1	
三菱商事ライフサイエンス			1
森永生化学研究所		1	
雪印メグミルク			1
ユニチャーム	1		
リニューアブル・ジャパン			1
リンクアンドモチベーション	1		
リンクイベントプロデュース	1		
レオクラン	1		
国家公務員			1
神戸大学大学院	3	5	3
その他	3	1	

神戸大学 Career Center  
キャリアセンター

神戸大学HP | うりぽーポータル | プライバシーポリシー | アクセスマップ

## 神戸大学のキャリア支援(就職支援)について

> 企業の皆様へ | 博士学生向け  
インフォメーション | 留学生向け  
インフォメーション | 障害のある学生向け  
インフォメーション | スマホアプリ集

目次

- ▼1. キャリアセンターのご案内
- ▼2. 神戸大学キャリアセンターの強み・特色
- ▼3. 神戸大学の就職活動について(キャリアセンターからのメッセージ)
- ▼4. 神戸大学のネットワーク型キャリア支援 ネットワーク図
- ▼5. 就職窓口等一覧

### キャリアセンターのご案内

<b>利用案内</b> キャリアセンターの利用時間、利用できる設備、進路相談の受付時間などについて <a href="#">&gt; 詳細ページはこちら</a>	<b>神戸大学キャリアセンターの強み・特色</b> キャリアセンターの強み・特色について掲載しています <a href="#">&gt; 詳細ページはこちら</a>
<b>神戸大学の就職支援について</b> 神戸大学キャリアセンターから、神戸大学の就職支援についてのメッセージ <a href="#">&gt; 詳細ページはこちら</a>	<b>神戸大学のネットワーク型キャリア支援</b> 学生のキャリア支援のための連携・協力体制・支援組織について <a href="#">&gt; 詳細ページはこちら</a>

○全学キャリア・就職ガイダンス  
(神戸大学キャリアセンター主催)  
神戸大学 東京オフィス

○就職支援講座  
(理学研究科・理学部就職委員会主催)  
3回程度実施

- ・自己分析
- ・自己PR対策講座
- ・業界・企業研究講座
- ・面接対策講座

○OB・OGによる交流会・懇親会

## 修学支援

---

### ●奨学金

神戸大学で取り扱っている奨学金には、独立行政法人日本学生支援機構、民間奨学団体・地方公共団体および神戸大学独自の奨学金があります。

大学院においては、日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けた学生で、在学中に特に優れた業績を挙げたと認められる者に対して、貸与期間終了時に奨学金の全部または一部の返還が免除される制度があります。

### ●授業料（入学料）の免除及び入学料の徴収猶予

経済的理由や風水害等の罹災などにより、本学が定める申請要件等に該当し、授業料（入学料）の納付が困難な学生を対象として、授業料（入学料）の免除（全額あるいは半額）、入学料の徴収を猶予する制度があります。

# 次世代研究者の育成

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）事業の一環として、

神戸大学では、

博士課程後期課程の学生を対象として、「異分野共創による次世代卓越博士人材育成プロジェクト」による支援（研究奨励費の支給）が受けられます。

研究奨励費：

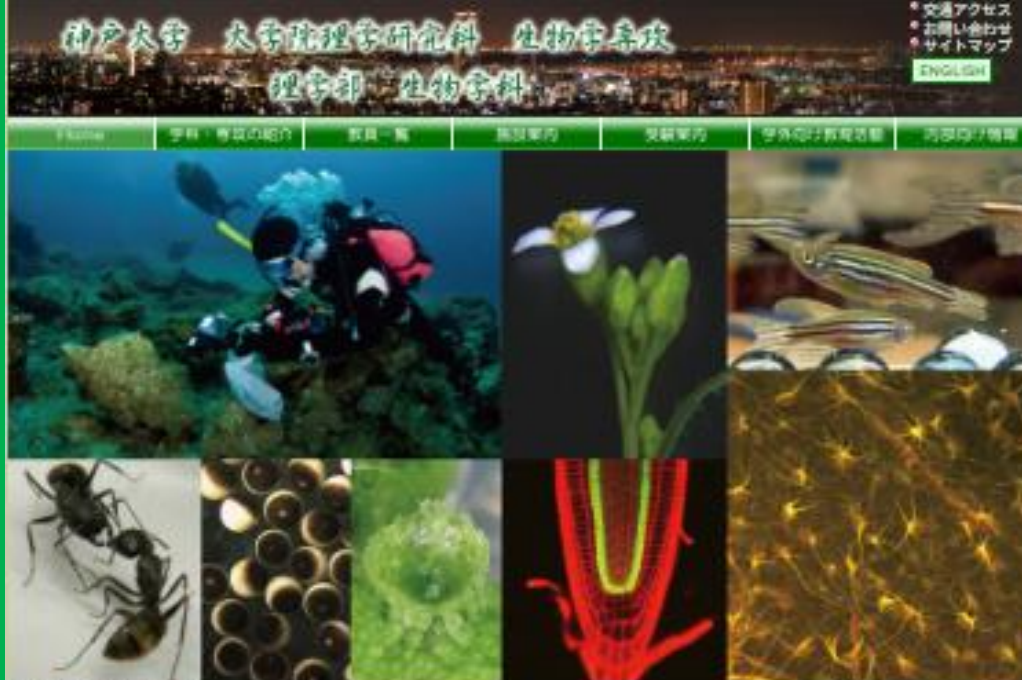
研究専念支援金 230万円／年（日本国籍保有者のみ）

研究費 25万円／年＋追加研究費や留学費

[https://www.career.kobe-u.ac.jp/doctor\\_info/jisedai](https://www.career.kobe-u.ac.jp/doctor_info/jisedai)

# 生物学専攻ホームページで、

- ・各教育研究分野の紹介
- ・各教員の詳しい紹介
- ・大学院入試の過去問題の公表をしています。



- ・学科・専攻の紹介
- ・教育研究分野
- ・教員一覧
- ・施設案内
- ・受験案内
- ・学外向け研究活動
- ・関連研究センター
- ・神戸大学理学部
- ・神戸大学 iOP
- ・生物学科の午後

理学部生物学科・理学研究科生物学専攻のホームページへようこそ!!

## ◆総合型選抜・学部3年次編入学・大学院博士前期課程（修士課程）のための入試説明会

生物学科・生物学専攻に興味を持っていただいた高校生の皆さんや保護者の方々、高校の先生方、高等専門学校や他大学の学生の皆さんに、本学科・専攻のことを詳しく知っていただきたく、2026年4月18日に総合型選抜・学部3年次編入学・博士前期課程（修士課程）について入試説明会を開催いたします。詳しくは入試説明会の情報ページをご覧ください。

## What's New

- 2025.03.06**  
 (論文発表) 博士課程前期課程の河野昌弘さんと本学助教授らの研究グループは、海亀の木「ニワトコ」と、成亀が産卵を前に、幼亀が産卵を食べて成長する「ウシキスイ」との産卵共生において、産卵の付着場所が植物と産卵の産方に利益をもたらす、共生関係の形成に寄与することを明らかにし、その成果をPlant People Planet誌に発表しました。詳しくはこちらのページをご覧ください。
- 2025.02.27**  
 (論文発表) 石橋公徳教授、前井友希博助講師、守屋財士博助助教と、名古屋大学の共同研究による、コウモリの体目に栄養光を吸収する機能があることを明らかにし、New Phytologist誌に発表しました。詳しくはこちらのページをご覧ください。
- 2025.02.20**  
 (論文発表) 吉澤 眞教授が、天竺・国立遺伝学研究所、オランダ・ライデン大学収蔵センターとの国際共同研究の成果をNucleic Acids Research誌に発表しました。紫外線や化学物質がDNA損傷などによって生じる様々なDNA損傷を修復する過程で、色素性化合物の転写産物やDNA損傷を切り出す種内分子メカニズムの解明に成功しました。詳しくはこちらのページをご覧ください。